

平成30年第12回定例教育委員会会議

- 1 日 時 平成30年12月19日（水曜日）
午後1時30分～午後2時36分
- 2 場 所 中央図書館 2階 集会室
- 3 出席委員 教育長 山口 武士
委 員 小野寺 巧
委 員 簗輪 菊雄
委 員 五十嵐 洋太
委 員 渡部 利枝子
- 4 署名委員 委 員 渡部 利枝子
- 5 説明職員 教育部長 林 みどり 鶴瀬公民館長 冨塚 一 資
教育政策課長 鈴木 誠 南畑公民館長 荒居 良 宏
生涯学習課長 鳥海 謙一 水谷公民館長 和田 晋 治
学校教育課長 小林 正 剛 水子貝塚資料館長 加藤 秀 之
小中学校連携教育推進担当課長 武田 圭 介 学校給食センター所長 小泉 肇
教育相談室長 齊藤 七 実
- 6 傍聴者 1人
- 7 議題及び議事の概要

日程第一 議事事項

請願第2号「家庭教育支援条例」の検討を求める請願について
〔顛末〕 不採択

日程第二 報告事項

- (1) 平成30年12月定例市議会一般質問要旨について
- (2) 富士見市成人式典について
- (3) 生涯学習関係委員合同交流会について
- (4) 第49回富士見市新春縄文マラソン大会について

- (5) 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けたホストタウン登録申請について
- (6) 女子栄養大学とのコラボ給食メニューの提供について

会議の進行状況

- 教育長 開会宣言（午後1時30分）
事務局 前回の会議録朗読
教育長 署名委員に渡部利枝子委員を選任します。
- 教育長 議事に入る前にご報告いたします。12月定例市議会において、小野寺巧委員の再任について市議会の同意を得ましたのでご報告します。
教育委員 あいさつ

日程第一 議事事項

請願第2号「家庭教育支援条例」の検討を求める請願について

【説明】

教育長 請願について説明をお願いします。

教育政策課長 資料に基づき概要を説明。

【意見・質疑内容概要】

教育委員 学力向上プロジェクトの一環で「5Daysチャレンジ」がありますが、インターネットやトレーディングカードなどの使用についての内容はあるのでしょうか。

教育長 「5Daysチャレンジ」については、10項目の約束を掲げています。その中にテレビ、携帯電話、ゲーム、タブレット型コンピュータのルールを守りますという項目はございますが、具体的な使用時間や使用頻度については、家庭でルールを決めて使用することになります。

教育委員 各学校において、テレビ、携帯電話、インターネットの使用について、PTAとして活動しているものはあるのでしょうか。

学校教育課長 毎年、各学校において、警察や携帯電話会社から講師を招いて、非行防止教室を実施しています。その際にPTAや保護者の方にも参加していただいています。

教育委員 現在の中学生のスマートフォン所持率は、どれくらいなのでしょう。

学校教育課長 埼玉県教育委員会では、毎年、小学5年生と中学2年生を対象に、携帯電話の所持率調査を実施しています。調査の結果につきましては、小学生が5割程度、中学生は7割程度の所持率となっています。

教育長 家庭教育支援条例の検討を求める請願の中では、「志木市の子どもの健全やかな成長に向け家庭教育を支援する」となっています。家庭教育を支援することは、私たち教育行政としても必要なことであると思います。条例を定めることについては、さまざまな意見があると思いますが、その他の取組みがありましたら説明をお願いします。

- 鶴瀬公民館長 各公民館では3年ほど前から、乳幼児の子育て世代をはじめ、児童生徒の保護者を対象にさまざまな子ども学習講座を開催し、親同士の交流や学びあいの機会をつくっています。その中のプログラムでインターネットや携帯電話について、専門家の話もそうですが、親同士の話し合いの機会での情報交換を行うなどの取組みを行っています。
- 生涯学習課長 親の教育力を高めることを目的に、平成28年度に教育委員会内に家庭教育支援会議を設置し、各所管課での取組み状況の把握や情報の共有化を図っています。また、市長部局とも連携し、課題の整理を行うなど、今後につなげる取組みを行っています。
- 教育委員 新聞報道によると埼玉県では、オートバイに乗らせない規制について、解除する方向で動いています。実際は交通安全の教育をしていく中で指導をさせるということですが、携帯電話やスマートフォンについてもこれからのIT社会を考えると、規制だけではなく持たせてどのように指導していくのかという教育が大きな課題になってくると思います。
- 教育委員 志木市の条例の特徴として、インターネットやトレーディングカードの利用について、取り決めるということを喧伝されているという印象を受けました。利用についての取り決めに主眼を置いてしまうと、子どもの健やかな成長を狭めた型にはめてしまうのではないかという懸念を感じています。持たせて、大切な教育をしていくという観点から規制という点では、そぐわないという印象を受けています。2点目ですが、親の責務として取り決める行って、守らせていくという方向ですが、これだけ多様化している家庭の状況を鑑みると、一律に絞っていくということは不可能に近いのではないかと感じています。3点目の地域住民の責務ですが、地域行事への取組みについては、本市では、基本的に各地域の諸団体がボランティアの精神で既に進めていますし、広がっているところがあります。そういう点を考えても改めて条例を作って、これから守らせるということに必然性を感じていません。また、2点目の親の責務に関連して、平成27年6月から平成29年5月までの2年間に議論された、社会教育委員会の会議報告書を見返したのですが、進むべき方向として述べているのは、「市で統一の解決策を追求するのではなく、子どもたちへの支援については、各地域の子どもたちと親の実情に合わせて、地域独自で作っていく必要がある」ということでした。この精神に則り、私たちは社会教育委員会での結論を尊重していく必要があると思っていますので、現在進めている全体の事業については、コーディネートしながら進めていく必

要性はあるつつも、条例で改めて規定し取り組んでいくことは、進んでいる現状に対し、そぐわないと思いますので、請願に関しては反対します。

教育委員 学校では、PTAも参加され、インターネットや携帯電話の正しい使い方や被害に遭わない使い方を指導していますし、公民館においても講座を開き保護者に啓発を行い、自主的な取組みを随分行っていると思います。外発的な働きかけといいますか、ルールを決めてこれに従ってもらうというよりは、今行われている自主的な取組みを大切にしていって、それぞれの家庭の実態に合った教育や生活をしていく方がよいのではないかと思います。

教育委員 学校や地域での取組みは十分にできていると思いますし、新たな条例によって今まで行ってきたことのかせになることも考えられますので、現状での取組みを推進していくべきであると思います。

教育委員 条例でルールを定めて型にはめるべきではないと思います。インターネットやトレーディングカードなどの利用については、家庭でルールを決めることであって、条例で決めるべきではないと思います。

教育長 子どもの健やかな成長を願う、その取組みの一環として、教育行政と家庭が連携して取り組むことは必要であると思います。また、教育委員会の立場として、支援できることは支援していく必要もあると思いますが、それを決まりとして、拘束力を持たせないまでも制約をする形で守ってもらうことはどうかと思います。やはり、このような問題については、内発的に自分自身の課題と捉え、どうあるべきかについて、まずは家庭の中で十分に話し合い、子ども同士でも考え、親と学校が子育てについて共通の認識を持って、協議していく中で調整されていくものであると考えます。

教育委員 12月の広報ふじみに子ども未来応援センターの記事が掲載されていたのですが、貧困の問題に関して支援の強化が進められているということです。教育行政の観点から見ても子どもたちが一斉にスタートできるように措置することが大切であり、課題であると思っていますので、生活の問題で困窮している世帯への支援については、手厚く考えていく必要があると思います。なかなか貧困の状態が目に見えないということも耳にしますので、共通の理解を持てるような取組みが、ある意味、大切なポイントになっていると思いますので、今後の方向として意識していきたいと思います。

教育長 他にご意見はございませんか。

ご意見がないようですので「請願第2号「家庭教育支援条例」の検討を求める請願について」を採択することについて、賛成の委員は挙手をお願いします。

〔挙手なし〕

教育長 賛成の委員がおられませんので「請願第2号「家庭教育支援条例」の検討を求める請願について」は不採択とします。

日程第二 報告事項

(1) 平成30年12月定例市議会一般質問要旨について

【説明】

教育政策課長 資料に基づき詳細を説明。

【質疑内容概要】

教育委員 経営事業や当たり前だと思っているものの中に、プロモーションの素材があるのではないかの質問については、どのような答弁をされたのでしょうか。

教育政策課長 学校分野につきましては、平成28年度から実施しているイングリッシュサマーキャンプ、平成29年度から実施している英語指導力ブラッシュアップ研修、若手教員育成指導員の配置、平成30年度から実施しているいのちの授業の取組みを答弁させていただきました。社会教育分野につきましては、子どもスポーツ大学の取組み、レスリング国際大会の開催やレスリング教室の事業展開、また、文化財保護に関しましては、水子貝塚公園と難波田城公園について、1ヘクタール以上の広い面積を整備した歴史公園が2つある自治体は埼玉県内でもめずらしいものとして答弁をさせていただきました。

教育委員 校庭の芝生化については、どのような答弁をされたのでしょうか。

教育政策課長 校庭芝生化の試行につきましては、先進自治体の状況によると維持管理に地域の協力が必要であることから、維持管理体制の確立を含めまして、今後、調査研究をしてまいりたいとしています。

教育委員 避難所となる学校体育館へのミストシャワーの設置に関する質問については、どのような答弁をされたのでしょうか。

教育政策課長 ミストシャワーについては、体育館の周辺に設置されるもので、避難者の方の一定程度の暑さ対策とやすらぎといった精神面の効果があるものと答弁させていただきました。

教育委員 校門と校舎の扉を閉めることの質問についての閉めるとは、どのような意味合いなのでしょう。たとえば完全に施錠することを意味しているのでしょうか、それとも開けっ放しにしている扉をちゃんと閉め

- ということなのではないでしょうか。
- 学校教育課長 不審者対策のため、施設までは行いませんがちゃんと閉めるということです。
- 教育委員 ICカードによる教職員の勤怠管理の質問で使われている勤怠の「怠」について、学校現場で先生方が怠けている感覚は皆無であると思います。働き方改革で言われてきていることは、オーバーワークをどのように減らしていくのが主眼であるため、たとえば「勤務管理」であるとか、柔軟な表現に変えるなどの働きかけをしていただけないでしょうか。
- 学校教育課長 今後、一般質問のヒアリングやさまざまところで表現を確認しながら進めてまいりたいと思います。
- 教育委員 若手教員育成指導員の効果についての答弁内容を教えていただけますでしょうか。
- 学校教育課長 昨年度の状況について答弁させていただきましたが、若手教諭91名のアンケートで特に多かったのは、「役に立った」「授業の工夫に指導が行きわたっていて大変ありがたかった」また、「学級経営、生徒指導、保護者への連携や対応に助言をいただき心強かった」などの意見がありました。
- 教育委員 若手教員育成指導員の配置については、小学校のみであるため、是非、中学校へも拡大できるよう働きかけをしていただきたいと思います。
- 教育委員 学校給食でのセルビア料理について、子どもたちの反応はどうだったのでしょうか。
- 学校給食センター所長 諏訪小学校の児童にご意見をいただきました。おいしかったなどの好印象の意見が多くありました。
- 教育部長 児童生徒の反応としましては、セルビア料理は、ハンバーグにチリソースがかかっているということで、辛いかなと思っていましたがおいしく食べられた。中近東のパン、ピタパンにセルビア風ハンバーグをはさんでみたらおいしかった。トマトベースのソースを使ったハンバーグはとても印象的であった。ルスカサラダは少し酸味があったけどおいしかった。チキンパプリカシュというスープはミントのような香りが効いていて、とてもおいしかったというような非常に児童生徒からも評価の高い給食でした。
- 教育委員 校庭の芝生化について、先進自治体での聞き取り調査では、どのようなメリットがあったのでしょうか。
- 教育政策課長 メリットとしては、子どもが積極的に外で遊ぶようになった。土の校庭に比べて柔らかいため、怪我をしにくくなった。また、熱中症対策

として周辺に比べて気温を下げる効果があるなどがありました。

教育委員

校庭全面を芝生化にした学校はあるのでしょうか。

教育政策課長

学校によって異なりますが、たとえば、学校開放の利用団体の関係で野球を行うために一部を土のままにするなど、各学校と地域が調整しながら進めているとお伺いしています。

教育委員

本市では、校庭の芝生化を前向きな検討課題として捉えているのでしょうか。

教育政策課長

芝生化の実施については、クリアしなければならない課題が沢山あると思います。成功した事例では、地域の方のボランティアに種まきから作業に携わっていただいているということです。本市においても維持管理をどのように、地域の方にどのように協力をお願いしていくのが重要になります。また、先進自治体によりますと、中学校は部活動で頻繁に、また、長時間にわたり校庭を使用することがありますので、芝生化の整備については、小学校のみで行っているということでした。やはりどのように校庭を使用していくのが今後の検討課題になると思います。

教育長

先月、富山県富山市の小学校を視察させていただきました。そこでは、校庭のトラックを除く校舎に近い部分の一部芝生化を実施していました。管理については、PFI方式により校舎の管理を含めて業者が行っているため、学校側の手間は一切かかっていませんでした。芝生化については、先ほど答弁があったように一定の効果やメリットがありますので、課題をクリアしながら、費用対効果も含めて検討し、可能であれば取り入れていきたいと思いますが、現状では、クリアしなければならない課題がまだまだありますので、積極的に進めるまでには至っていません。

教育委員

AEDの設置状況を教えていただけますでしょうか。

教育政策課長

他の公共施設を含め、小・中・特別支援学校のすべての学校に設置されています。

(2) 富士見市成人式典について

【説明】

生涯学習課長 資料に基づき概要を説明。

【質疑】

なし

(3) 生涯学習関係委員合同交流会について

【説明】

生涯学習課長 資料に基づき概要を説明。

【質疑内容概要】

教育委員 学校教育と社会教育の連携、また、生涯学習の視点から見ると学校教育課長と小中学校連携教育推進担当課長を構成メンバーとした方がよいと思うのですがいかがでしょうか。

生涯学習課長 検討させていただきたいと思います。

(4) 第49回富士見市新春縄文マラソン大会について

【説明】

生涯学習課長 資料に基づき概要を説明。

【質疑内容概要】

教育委員 スタートの時に近辺の交差点で、車がかなりの時間待たされたことがあったため、スムーズな進行をお願いしたいと思います。

(5) 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けたホストタウン登録申請について

【説明】

生涯学習課長 資料に基づき概要を説明。

【質疑】

なし

(6) 女子栄養大学とのコラボ給食メニューの提供について

【説明】

学校給食センター所長 資料に基づき概要を説明。

【質疑】

なし

教育長 閉会宣言 (午後2時36分)